

CHALLENGE NEWS

チャレンジニュース!!

知的障害者入所更生施設

多機能型福祉サービス事業所

一発行
社会福祉法人 明徳会
〒861-5503
熊本市明徳町707-1
TEL(096)215-9101
FAX(096)245-2344

チャレンジめいとくの里

サポートセンター めいど

元旦のNHKスペシャル「2011 ニッポンの生きる道」で、メイングストのノーベル賞受賞者根岸英一博士の熱い発言に期待と願望を感じました。その言葉をいくつか紹介いたします。「変化の激しい時代、その日本経済が抱える課題は過去の教科書には答えのないものばかりです。だとすれば、道は自分たちで探すしかありません」、「悲観的な議論からは何も生まれない」、

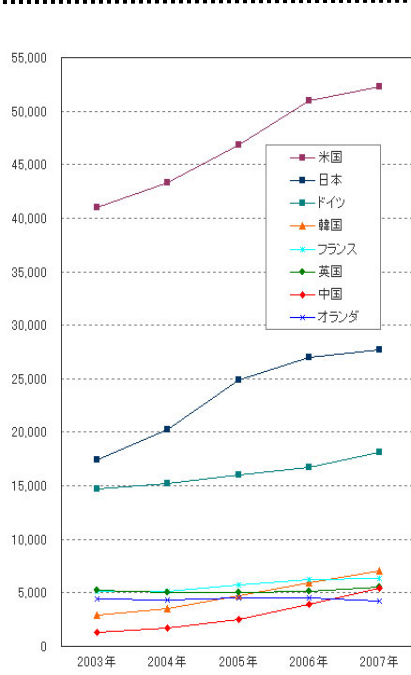
私は、新年を迎えるたびに吉屋信子氏のこの句を思い出します。新しい暦にこれからのような月日が重ねられるか、期待と願望があるからでしょう。

「危機感を持ちながら更に、夢を追う生き方が好き」、そして「一体というのは英語で、セムボートつて言いますね。セムボート (sameboat : 同じ舟)つてどういうことかという苦を共にすることです。確かに国別の国際特許出願件数の推移(2007年時点)で上位の八カ国を見てみますと「ニッポンの生きる道」を納得しました。

経済を障害者福祉に置き換えるとそのまま「明徳会」の未来に繋がるように感じました。



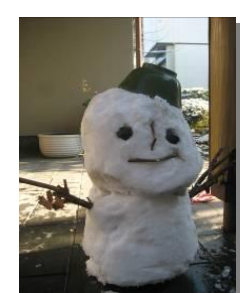
(資料①)



資料①

心から大きく見ゆる 初かな
チャレンジめいとくの里も四月には、障害者自立支援法移行期限を1年残して、新体系に移行します。ケアホーム・グループホーム「オレンジハウス」も三月には完成します。国会では、先延ばしになつていた「つなぎ法案」も十二月三日に、「障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見

今年の正月は、三人の孫と童心に返つて雪だるまづくりを楽しむことができました。



新年明けましておめでとございます。今年も宜しくお願い致します。施設長：松村忠彦

ゴミ袋販売

平成二十一年十月から熊本市ではゴミ袋が有料になり、当施設でもゴミ袋の販売を行っています。お気軽にご利用ください。

【販売時間】 月～土曜日 九時～十七時
【販売場所】 チャレンジめいとくの里 事務室 (正面玄関から入り、右側にあります)

※当施設の都合により、日曜日は販売しておりません。申し訳ありません。

めいとく福祉相談室

みなさまは新年どのように迎えましたか。相談室は年末年始休みで、気になることが...。在宅相談者の方で一人暮らし、高齢のお母様と二人暮らしの方がどうに過ごされているのかなど。電話を掛けてみると元気な声で「おめでとうございます」に安心。仕事が休み、通所施設が休み、ヘルパー事業所が休み、寒い毎日と在宅者の方に不自由なことの多さを感じました。無事に新年を迎えられたことを嬉しく思います。今年もよろしくお願ひ申し上げます。(後藤)

ありがとうございます

【寄贈】 みかん トイレットペーパー お菓子 コーヒー 饅頭 クッキー 卵 造花・花瓶 栄養ドリンク 紅茶
【ボランティア】 魚谷さん わいわいHVC
ありがとうございます！



ボランティア募集

明徳会では様々な場面でボランティアを募集しています。
●活動ボランティア 日中活動をサポートしていただける方
●フリーバーボランティア デイスコやイベントなどとにかくご利用者様と一緒に盛り上がりたて楽しんでいただける方、その他ボランティア大歓迎です。興味のある方、参加してみたい方は左記の連絡先まで気軽にお問い合わせください。
TEL:096-215-9101
MAIL:meitokunosato@yahoo.co.jp
担当:中田 今井

2月行事予定

- 3日 あおぞらG外出
- 4日 ディスコ
- 5日 障がい者駅伝大会
- 8日 健康診断
- 10日 きらりG外出
- 16日 さくらG外出
- 21～25日 熊大介護等体験5名
- 24日 わかばG外出
- 28～4日 熊大介護等体験4名



御礼

株式会社 大野商事様

今年もクリスマスケーキを頂きました。ありがとうございました。

ご利用者の皆さんで美味しくいただきました！



めいちゃん日記 ~夜のお散歩~ 広報：村上

こんにちは。めいです。朝からとても寒い日が続きますね。こんな時はなかなか布団から出られないもんです。昨年末僕はいけませんでしたが、皆が綺麗な写真を撮ってきたので紹介します ★★★



僕も飛んでみたいなあ

「支援員目線の子育て」職員奮闘記



生活支援員
福田 悟
●所属: ひまわりグループ (リーダー)
●勤続: 6年目

「奮闘記をお願いします。」と言われてさあ何を書こうかと迷い、広報担当者に聞くと「今一番奮闘していること、頑張っていることを書いて下さい。」と言われて、今自分は何を頑張っているんだろうと考えて一番最初に思いついたのが子育てでした。

現在、二人の子供(長女2歳、長男3ヶ月)に恵まれ、夫婦二人でこの可愛い大怪物と小怪物の二人を相手に毎日悪戦苦闘の日々を送っています。片方が泣いてあやしていると、片方が(私たちが)して欲しくないことをして、それを怒るとその声でびっくりして両方が泣く。こんなことが毎日、日常的に起

る生活が続いています。そんな中で唯一心休まるのはその怪物二人がお昼寝をしている時だけで、しかしその間にも洗濯物をたたんだり、部屋の掃除をしたりしなければなりません。とは言ってもこれを毎日やっているのは妻の方で私は仕事が休みの日に手伝うだけです。それでも二人の怪物に一度に攻めてこられるとついイライラした態度で接してしまいます。



旅行先にて

でも、この時支援員をやった培ったノウハウが子育てにとても役立つています。それは、怒ったように言うことを聴かせてやらせるより、誉めながら自分でしていると、わがママと思ってしまうこと。わがママと思ってしまうこと。だから話をすることで次から同じことをあまりしなくなる。等は今の子育てにとても活かさ

れているし、またそのことで再度認識させられています。さらにここ最近、自分が親になつて強く思うのは、親への感謝。そして、めいどくを利用しているご利用者様のご家族への尊敬の念です。

自分の親も同じように苦労して(私の場合は三人兄妹だったのでまだ大変だったと思うが)私のことを育ててくれたことに感謝する気持ちになつたもの自分が親になつたからです。

また、ご利用者様のご家族は、私たちの想像も及ばないほどの苦労をされて育てられ、何十年という日々を共に過ごされてきた分、子に対する愛情の深さもそれに比例して強いのでしよう。

そんなご利用者様をお預かりしている私たちは、それに負けないくらいの思いを持って支援しなければならぬと今、自分が親になつて改めて強く思っています。



餅つき会

昨年度はインフルエンザや感染力胃腸炎の流行などで実施できなかった、もちつき会が今年度は実施することができました。支援員が準備をおこなっていると、昨年度実施できなかった分、ご利用者様から『去年はなかったもんね、今年はあるのね? 嬉しから!』との声がたくさん聞かれました。当日は天候もよく、ご利用者様、支援員も汗をかき餅つきに参加されていました。前回実施時には頬を餅とり粉で化粧したご利用者様が数名おられました。が、今回はあまり見かけませんでした。餅丸めが上手になったのかな? と、ほほ笑みながら一緒に参加させていただきました。来年度もまた実施できるとイイな!



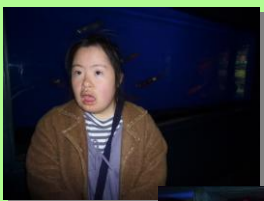
親子共演!!

大分別府旅行

アフリカカンサファリ



ごはん



うみたまご



一泊旅行第五段!! 十二月十五日〜十六日に大分へ一泊旅行に出かけました。出発が予定の時間よりも一時間近く遅れ、初日から波乱の予感!! 心配もしましたが、無事、一日目の目的地であるアフリカカンサファリに到着。昼食をすませ、いよいよジャングルバスに乗り、見学開始です。キリンやゾウ、ライオンなどいろいろな動物を間近で見ながら、長いハサミを使ってバスの中から餌をあげる体験もでき、大きな口を開けて肉を食べるライオンはとて迫力がありました。

二日目は、水族館「うみたまご」の見学。たくさん魚やセイウチのショーを見学する事ができました。この日はとても寒く、雪の舞う中も見学もありましたが、みなさんそれぞれ楽しんで、あつという間に過ぎていった二日間でした。

(大久保)

クリスマス会



十二月に入って世の中はクリスマスモード。それはめいどくの里も例外ではありません。そこで、十二月二十四日、今年最後のイベント、クリスマス忘年会を行いました。午前中はさくらグループのステージ発表と大道芸人「松花堂気楽」さんのショー、昼食にはクリスマススパシャルプレートとジュース、午後からはゲームとプレゼント配布、最後にはシャンメリー&ケーキを頂き、本当に盛りだくさん。ご利用者様も一日笑顔でその名の通りクリスマスを楽しみ、たくさん笑って今年一年の疲れを吹き飛ばしていました。(森田)

